

「情報認知科学と“医領解放”」

古い慣習や方法に捕われた医療領域を改革し、21世紀にふさわしい新しい医療環境の構築を目指す医師、杉本真樹氏。「医領解放」というキャッチフレーズを掲げて「チーム医療3.0」と称する医師集団を率い、デジタル端末 iPad を活用した医療コミュニケーションを導入するなど、その活動は今、医療界だけでなく、広く社会から注目されている。杉本氏をゲストにお迎えし、情報科学と認知科学を統合した、医療改革のビジョンについて話を伺う。

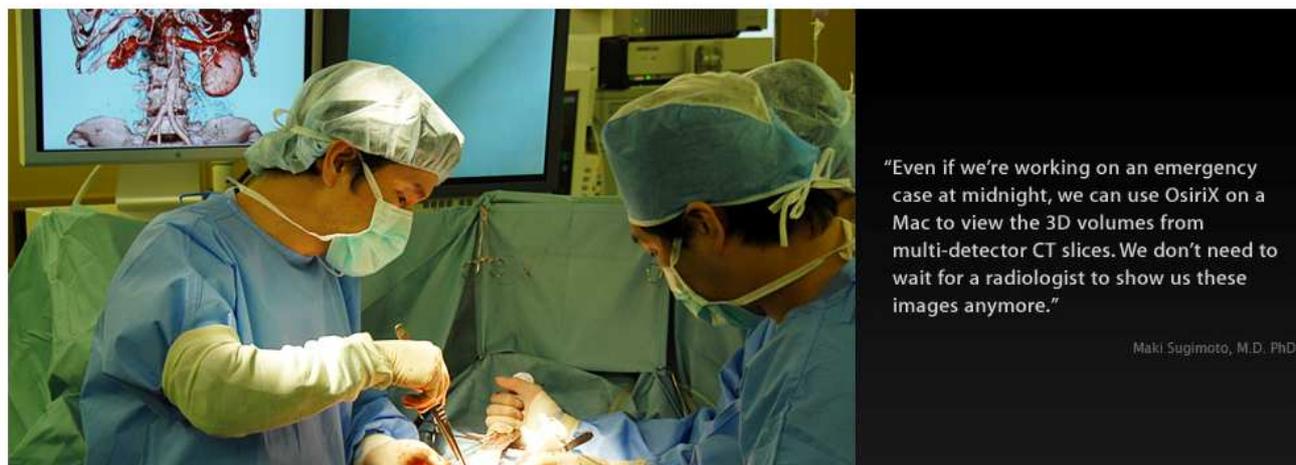
講師: 杉本 真樹 氏

神戸大学大学院 医学研究科 内科学講座消化器内科学分野 特命講師

日時: 7月25日(月) 18:10~19:40

場所: 公立はこだて未来大学 講堂 (事前申し込み不要)

問合先: 公立はこだて未来大学事務局企画総務課 0138-34-6448



Apple社 ウェブサイト 杉本真樹医師紹介ページより <http://www.apple.com/science/profiles/maki/>

■杉本真樹氏プロフィール

帝京大学医学部卒. 外科医としての臨床経験を生かし、医用画像解析, 手術ナビゲーション, 次世代低侵襲内視鏡手術(NOTES, SPS)機器開発, ロボット手術など研究開発に従事しながら地域医療, 遠隔医療, 医学教育へと発展させている. 日本外科学会専門医 / 日本消化器内視鏡学会専門医 / 日本内視鏡外科学会技術認定医 / 米国内視鏡外科学会SAGES International member